

心豊かなまち

シリーズ⑤

障害者デイサービスで 七宝焼を教える

岡垣七宝焼研究員

竹内教恵さん(43)

「教えることは初めてで、とても難しいけれど、皆さんが自分の作品を見て喜んでもらえることがとてもうれしいです」と、竹内教恵さん(南町)は、「障害者デイサービス事業」の一環として、七宝焼を教えています。昨年の四月から、鳥取市総合福祉センター「さざんか会館」で始まった七宝焼の講座も既に一年がたちました。受講者は十二人で、竹内さんは毎週金曜日を担当しています。作品は主にブローチ、指輪、ペンダント、ネクタイ

イピン。始まったころは四苦八苦していた受講者も「皆さんの個性を少しでも引き出してあげたい」という熱心な指導によって技術もかなり上達し、中には一カ月くらいの日数をかけた超大作を作る人もいます。竹内さんが七宝焼に出会ったのは十八年前。グループで見よう見まねで作り始めたのがきっかけでした。「これからは、もっと奥深い作品や、大きな作品を手掛けていきたい」と抱負を語ってくれました。



ペンダント作りの指導をする竹内さん(左)

歩け歩けで健康づくり

みんなで歩こう会 =300回記念=

=写真右から=

- 会長 岡田寿江（七〇）
- 市長 西尾迥富
- 教育委員会事務局長 高見則夫
- 副会長 米山君晴（六九）
- 幹事 細田正一（七三）



鳥取市みんなで歩こう会は、市民の体力づくりを目的に昭和四十二年に発足し、毎月一回の例会を開き、今年五月でちょうど三百回を迎えました。多くの市民が参加し、郷土の名勝・旧跡などを自分の足で訪ね、健康づくりとともに仲間づくりに励んできました。三百回を記念して、役員の方々に集まっていたさき、西尾市長を囲んでこれまでの思い出や、今後の活動について話し合ってもらいました。司会は、高見則夫・教育委員会事務局長。

（文中敬称略）

歩くことは人間本来の姿

司会 鳥取市みんなで歩こう会が発足され、歩き続けて今年で三百回ということでごさいます。そこで会の役員の皆さんをお迎えし、市長と対談していただくことにいたしました。

早速ですが、市長からお話を始めていただきたいと思えます。市長 会の皆さんが歩いていられ、やる姿を時々見受けたことはありますが、私自身がこういう会に入って歩いたことはありません。しかし、歩くということは人間本来の姿であり、健



西尾市長

康に良いと思っています。

今日はいろいろな思い出を聞かせていただき、明るいまちづくりを進めるうえの参考にさせていただきます。岡田 会に入って二十年にな

りますが、私がこんなに長く続けられたのは、一つは健康ということ、もう一つには仲間との出合いがあったからだと思えます。友人と会話をしたり、自分で作ったお弁当をみんなで分け合っ



岡田さん

市民体育祭にも参加

市長 毎月のコースはどのよう

に決められるのですか。また、健康のために歩くとか、参加して楽しいということがあると思うのですが、強心に残っていることはありませんか。細田 図書館に行って、郷土の歴史ある場所を調べ、歩く距離が十五キロまでになるよう考えています。雨や風の日でも実施するので、弁当を食べる場所の

例会をもち、毎回コースを変え、十キロ前後を歩いています。会員は百五十人くらいいますが、会員以外の人も参加できます。

私が参加して良かったと思うことは、友達がたくさんできたことです。今では、ふだん若桜街道を歩いていても、声をかけ合う仲間が増え、うれしく思えます。

米山 市報で会があることを知り、参加したのが昭和五十七年四月でした。このときは、国府町の陸軍墓地、宇倍神社に行ったのですが、病後だったので十キロも歩けるかどうか不安でした。でも、心配したほど苦もなく歩け、自然の新鮮な空気を胸いっぱい吸い込み、元気が出ました。

ことや、事故があっても即座に対応できることを考えて、コースを決定します。

また、年に一度は県外にバス旅行を計画しています。岡田 河原町の霊石山に登ったときのことです。季節も春で良かったのですが、千代川や鳥取市街地の景色は素晴らしく、小鳥もさえずり和やかな気分になりました。

米山 智頭町に列車で行き、滝谷の杉神社に参拝したことがあったのですが、ちょうどこの日が例祭で、私たちのために奉納踊りを余分にして頂き、感激したことを思い出します。やはり郷土の文化財、神社、仏閣を尋ねて歩くということに、大変魅力を感じます。



米山さん

細田 越路の空山に行ったときでしたが、立派な道を歩き、



細田さん

景色も素晴らしく、申し分なかったのですが、時期が遅く、牛が下山しており、群れを見ることができず残念でした。計画段階でいろいろ研究するのですが、こんなときもあります。米山 近くのコースは、久松山に登ったり、砂丘に向って歩くこともあります。また、市が主催のウォークデーや市民体育祭にも参加しているんです。



市民体育祭で入場行進する会員 (昨年)

雨でも予定どおり実施

市長 市民体育祭などに参加していただきありがとうございます。鳥取市のスポーツ人口は七十%、全国平均は六十三%ですから、鳥取市の場合が多いといえます。

ところで、雨の日でも計画どおり歩かれるのですから、困られることも多くあるでしょうね。米山 雨でも予定どおり実施します。鹿野町の桜を見に行ったりときもひどく荒れ、鷲峰山風に遭って、昼食も食べずに帰った人も多くいました。

岡田 台風の日には列車に乗り豊岡方面に向ったことがありましたが、余部の鉄橋が渡れず、列車の中で昼食を済ませ、同じ列車で引き返したことがありました。このときの参加者は、十人くらいだったと覚えていますが、普通八十人くらいの参加者です。参加者は天候に影響しますね。細田 これは気象条件で困ったわけではありませんが、大山滝に登ったとき、会員の一人が周辺の地理に詳しいということで、一人行動をされたのです。ところが、時間になっても戻ってこられず、私と会長が現地に残ったことがあります。これには、大変困りましたね。後で分かったのですが、道に迷ったという

ことでした。やはり、一人行動は慎んでほしいですね。岡田 そうそう、倉吉方面に行ったときだと思うんですが、道を間違えてしまい、みんなが靴を脱ぎ、大きな川を渡ったこともありましたね。

桜土手通りは 絶好の散歩道

司会 市内を歩いて、昔と比べて感じておられることはありますか。



高見次長

細田 桜土手通りは、見事な桜並木になり、絶好の散歩道になりましたね。

米山 智頭橋の上流に広場の橋が架かると聞きましたが。

司会 市長から事業について説明していただけますか。

市長 これは、地域づくり推進事業で、おもちゃ博物館の建設と周辺道路を整備するものです。今年度と来年度で、智頭橋

上流に仮称ですが、桜通り橋を架け、みんなで憩える広場を整備するものです。

若い人も 多く参加を

司会 それでは、この辺りで会に参加してもらおうよう、市民に呼びかけて下さい。

細田 会員の年齢構成は、四十歳から八十五歳くらいですが、だんだん高齢化になっています。若い人もたくさん加入していただきたいと思っています。

米山 一人で歩こうと思ってもなかなか歩けません。仲間がいれば歩けるものです。市民の皆さんもぜひ参加して下さい。岡田 会に入ってから、病気が知らずで暮らせるのは、歩いて鍛えたからでしょう。健康は「足から」と思うので、これからもどんどん歩くつもりです。

市長 みんな元気であることが幸せの原点であると思います。会が楽しく健康になる歩こう会が発展し、スポーツ人口を増やしていただきたい。会員を増やすことは大切なので、市報などで啓もうしてお手伝いたいと思っています。これからも歩いて健康づくりに励んで下さい。司会 今日は、どうもありがとうございました。

楽しく、生きがいのある老後を

老人保健施設「やすらぎ」オープン

市老人保健施設「やすらぎ」は、5月6日（水）、的場地内の市立病院建設予定地の隣にオープンしました。同施設はリハビリテーションなどの医療ケアを行い、寝たきり老人や痴呆性老人の自立のお手伝いをします。今回は、「やすらぎ」の施設を皆さんに紹介します。

「やすらぎ」は、鉄筋コンクリート三階建てで、中には診察室、機械訓練室、浴室、食堂、レクリエーションルームなどが用意されています。同施設は、寝たきり老人や痴呆性老人などに、リハビリテーションを中心とした医療ケアを行い、入所者が一日も早く家庭復帰できるような支援し、楽しく、生きがいのある老後を暮らしていただくことを目的としています。

施設の内容

〔入所対象者〕

老人保健法の医療受給者証を持つている人で、病状が安定し、リハビリテーションなどの医療ケアを必要とする寝たきりか痴呆の状態にある人です。

〔入所定員〕

入所サービスの定員は96人で、そのうち痴呆の状態にある人30人を含む。短期入所サービスは4人です。また、通所（日帰り）は10人です。

〔サービスの内容〕

①入所サービス
日常動作訓練などのリハビリテーション、比較

的安定した病状の人の医療と看護、入浴、食事などの介護、その他、レクリエーション、趣味的活動などの日常生活のサービスがあります。

②短期入所サービス

介護者が、肉体的、精神的疲労を回復するためや、冠婚葬祭、旅行などで家を空けなければならぬときは、2週間以内の入所ができます。

③通所サービス

家から近いながら、日帰りで入浴、食事、リハビリテーションなどができます。

〔利用料〕

入所者は、食費、日用品などの基本料金1日1650円と、必要に応じて個室料、おむつ代などの加算料が必要で、また、通所サービスは1日950〜1450円です。

利用の相談・申し込み

直接、老人保健施設「やすらぎ」（☎53-5770）へ相談、申し込みをして下さい。申し込み用紙は、市立病院、市高齢者福祉課、特別養護老人ホームあすなろに置いてあります。



オープンした「やすらぎ」



特殊浴室



機能訓練室



療養室

地域とともに未来を築く

セーフティマインド さわやか鳥取

学校法人 **イナバ自動車学校**

鳥取駅南国道53号線沿 ☎0857-53-2311(代)

成分献血にご協力を

必要な血液成分だけ

いただきます

医療現場で求められている薬剤の一つに「血漿分画製剤」があります。この薬は、人間の血液中の血漿を取り出して作るもので、血友病の患者などに投与されています。

成分献血は、血液中の血漿や血小板だけを採血し、赤血球などほかの成分は体内に戻しますので献血者の体の負担も少なくて済みます。

血漿は、約90%の水分と10%の固形成分からなり、固形成分には人間が生命を維持していくうえで欠かすことのできない、

成分献血は登録制です

成分献血は登録制で、申し込みは、市厚生課と県赤十字血液センター（江津）で受け付けています。窓口に所定のがきがあります。

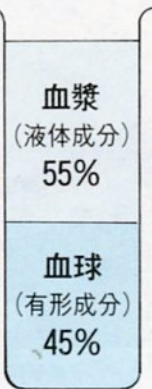
成分献血は、申し込み者の都合を聞いたうえ、県血液センターか、成分用移動献血車で

さまざまなタンパク質が含まれています。この血漿から特定のタンパク質を取り出し、精製したのが血漿分画製剤で、医療現場では欠かすことのできない貴重な医薬品として使用されています。



血液の組成

(参考)血液量：体重の約1/13
60kg→約4.5L



- アルブミン
 - 免疫グロブリン
 - 血液凝固因子
- 栄養分や老廃物の運搬、血圧の保持など

- 赤血球……酸素を運ぶ
- 白血球……細菌を殺す
- 血小板……出血を止める

成分献血はこうして行なわれます(所要時間は事前の検査と献血を含めて約40〜60分)

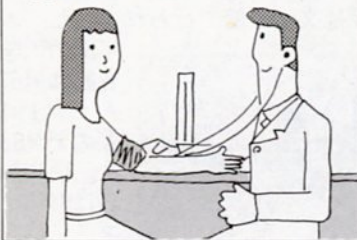
1. 献血申込



2. 血液検査・その他

- ①血液型
 - ②血液比重または血色素量
 - ③血小板数
 - ④出血凝固
 - ⑤検尿
- ③は血小板成分献血の場合
④・⑤は医師が支障なしと判断した場合には実施しません

3. 問診・血圧測定



4. 心電図 必要があれば行います



5. 成分献血 献血終了後、血圧・脈拍を調べます



6. 休憩・献血手帳発行

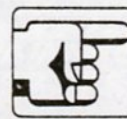


北園ニュータウン 売建て方式分譲住宅 申込受付中!

売建て方式
公社分譲システムとは

鳥取県住宅供給公社が建設し分譲する住宅は、住宅金融公庫の大幅な割増融資と鳥取県の利子補給援助が受けられる住宅もあります。特に認定住宅「ととりの家」を建てられますと大幅な優遇措置があります。(鳥取県の援助は条件付となります)

代金受領後、即入居
建売分譲住宅も申込受付中!



①宅地を選ぶ
あなたのお好きな宅地を選んでください。



②建物を描く
次にわが家の建物プランをご家族と一緒に描いてください。



③工務店を選ぶ
最後にわが家づくりをおまかせになる工務店選びです。

鳥取県住宅供給公社 (県庁第2庁舎7階) 鳥取市東町1丁目271 ☎(0857)26-8331

北園事務所 ☎(0857)22-1565

市政短信

鳥取バイパスが全線開通

国道九号鳥取バイパスの福部村湯山―鳥取市覚寺間の四・二*が完成し、四月十八日、湯山トンネルの入口で開通式が盛大に行われました。昭和四十二年に事業着手してから、二十五年



湯山で開通式のテープカット



関場市立病院長

市立病院は前院長の勇退に伴い、四月一日付で、岡山大学

ぶりに全線十二・九*が開通することになりました。開通式には、関係者約二百人が出席。事業内容の報告が行なわれた後、西尾市長が「砂丘周辺の交通安全確保と、渋滞解消への効果が大きいと思われまます」と祝辞を述べました。引き続き、

山医科大学を卒業。専門は産婦人科で主にがん治療を手掛け、日本産婦人科学会会長を務めたほ

新市立病院長に 関場 香氏

医学部教授の関場香氏(六五)を九代目院長に迎えました。関場氏は、昭和二十五年に岡

事、同科悪性腫瘍化学療法学会常務理事などを務めています。出身は、徳島県。

か、同科手術学会理事、同科子宮がん研究会会長、日本婦人科病理コルポスコープ学会常務理

市長ら十二人がテープカットをし、関係者は、百台の車に分乗して通り始めのバレードをしました。



一輪車隊を先頭にバイパスを歩く参加者

「人力車」で観光地巡り 鳥取の観光の新しい目玉を作ろうと4月17日、久松山ろくに人力車が登場しました。これは「鳥取は砂丘しか知らない」という観光客の声にこたえるため、市内のタクシー会社が一台110万円をかけて2台購入し、少しでも観光地のイメージアップにつながるように企画したものです。黒のはんてん、黒の地下足袋に身を包んだ引き手が、仁風閣を中心に梅鯉庵、ふるさと



の歌碑、観音院などを走ります。

「尚徳大学」が開校 市内のお年寄りがふれあいを通して、知識と教養を深める「尚徳大学」(学長=田中哲夫教育長)の開校式が4月23日、福祉文化会館で行われました。



本年度の入学人数は男67人、女191人の計258人。最高齢者は91歳。コースは書道、民芸、郷土など8つに分かれています。開校式で田中中学長が「この一年間、健康に留意して元気で閉校式を迎えられるよう頑張ってください」とあいさつ。開校式の後、鳥取ロータリークラブ・大石産婦人科医院長の大石徹先生が「高齢者を取りまく環境」と題して、記念講演を行ないました。

「ふるさと宅配便」春の便発送 宅配便を通して都会との交流を図ろうと始まった「ふるさと・とっとり宅配便」春の便が4月24日、発送されました。「ふるさと宅配便」は昨年の8月に始まって今回で4回目。この日は午前中、勤労青少年ホーム体育館に出荷団体の代表約20人が集まり、一品目ずつ入念にチェックされ、荷作りされました。品目は、わさび漬、ウド、タケノコ、白ハタ干、乾しシイタケなど。関東・関西を中心に全国各地に出荷されました。

示など盛りたくさんのイベントを楽しみました。

新築・建て替・増改築

おまかせください

お問い合わせ、ご相談は

マエタ会 (0857) 24-3799

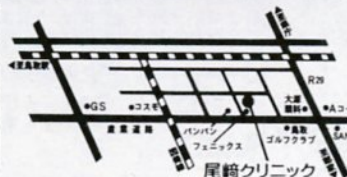
〒680 鳥取市吉成199-1

有限会社 マエタ木材

県知事許可 (般-62第2736)

尾崎クリニック

内科・消化器科
外科・肛門科



診療時間

午前8時30分～12時30分
午後3時～6時30分
ただし午前7時～午後8時
まで開門しております。

鳥取市吉方112-3
Tel24-7877

院長 尾崎 行男

わけではないのに頻繁にかかっ

保健婦のつぶやき



「あのー身
体のことで聞
きたいことが
…」。「何でも
聞いてくれま
すか？」と弱々
しい声の電話
十七歳のY君
電話の常習者
らしい。特に
相談事がある

思春期の子どもたち

「あの一瞬
つながりを持たないと寂しさに
耐えられないのかもしれない。」



「三カ月で八キロやせたけど
何となく皮膚がカサカサするし、
疲れやすく勉強にも身が入らな
いんです。」やせ願望の強い十
五歳のM子さん。主食を捨て、
間食にも目もくれず。ダイエツ
トに頑張った結果だった。
Y君もM子さんも思春期のま
ったただ中である。思春期とは、
「こども」から「おとな」への
転換期。精神的、肉体的に「嵐
のように」激しい変化が現れる。
そんな思春期の子供たちが知識
不足のため無用の不安に苦しめ

られないように、正しい知識を
提供したいものだ。そして何よ
りも、思春期の子どもたちを分か
ろうとする努力が必要だと思っ
子どもにとって、だれよりも
真剣に考えてくれるのはまず親
である。相談相手になれる親に
なりたいたいと思う。そして親や教
師に話せないとき、ほかに相
談場所があることを知っていて
ほしい。
思春期保健相談・県看護研修
センター(☎21-3322)第
一、三土曜日、午後2時～4時

主な出来事

(4月)

- 4月12日 久松公園、旧袋川堤防、天神川流域で桜まつり。
- 5日 若桜橋、智頭橋間で「ふるさと鳥取桜まつり」。
- 18日 福部村湯山で鳥取バイパス湯山覚寺間の開通式。(六ページに記事)
- 19日 鳥取砂丘で春の砂丘一斉清掃▽久松山OLコースで春季オリエンテーリング大会
- 23日 福祉文化会館で尚徳大学開校式。(六ページに記事)
- 26日 青島で第十七回目の鳥取こどもまつり。
- 29日 若桜街道、本通りで第十五回花のまつり▽米里保育所しゅん工式。

産業の高度化・高付加価値化をめざして

新産業創造センター

ついのニュー
ータウンに建
設が進められ
ていた新産業
創造センター
の社屋が、四
月三十日完成
し、業務が始
まりました。
同センター
は、砂漠緑化
の研究や人材
の育成、情報
提供など、地
域産業の高度
化、高付加価
値化の拠点と
して、総事業
費約二十億円



ついのニューータウンに社屋が完成

を投入して建設されました。
同センターは、国の承認を得
て平成二年四月に設立され、本
県独自の技術、人材を生かした
独創的な研究開発などに取り組

み、新しい地域産業の創造、さ
らに、鳥取から全国、世界に向
けて情報発信していけるような
企画づくりに努めています。
新しく建設された社屋は、鉄
筋コンクリート二階建てで、自
然の光をふんだんに使い、一階
は事務所、事業開発部、コンピ
ュータールームなど、二階は大
手電機メーカーやソフトウェア
会社などの研究室があります。
同センターは六月一日にしゅ
ん工式を行うことにしています
が、記念セレモニーとして、「地
球環境国際シンポジウム」を通
信衛星を利用して、国際テレビ
会議を開催し、鳥取の地域を全
国、世界に向けて情報発信して
いくことにしています。



土地ですか、建物ですか
買いたい人も、売りたい人も!

総合不動産業

株式会社 湖東商事

鳥取市瓦町351番地 ☎(23) 0481(代)

佐々木整形外科

診療時間

- 午前 8:30 - 12:30
- 午後 3:00 - 6:30(平日)
- 2:00 - 3:00(土曜)



鳥取市岩倉(サンマート斜め前)
TEL 24-8100
(市内岩倉線三洋本社前バス停下車)

院長 佐々木 寿 昭



▷178

私は、昨年から社員の同和教育を担当することになりました。未熟ではありますが、一生懸命に取り組んできたこの一年間を振り返り、その気持ちの一端を述べさせていただきますと思います。

差別意識

一九八一年以降、会社では計画的・継続的に同和教育を進めてきており、私自身、一昨年までの約十年間、同僚と一緒に社内研修を受けてきましたので、同和問題に対する基本認識の理解は大分深まったと思っています。しかし、振り返ってみますと、私が教育担当として指名されたとき、心の奥では、できれば避けて通りたいという気持ちがあったことは否めませんでした。また、担当する以上、意識改革に対してそれ相応の気概をもって取り組まなければ、という気持ちとが交錯し悩みました。

私たちは、だれでも幸せになりたいと願っております。差別されてよいと思っている人はだ

れもいません。「差別はいけないこと」という認識は、だれでも持っていると思います。私たちは成長の過程の中で、いつたれからとはなく、知らず知らずのうちに、身近な人から間違っ

意識改革

たことを教えられ、誤った考え方や見方をしてきたのではないのでしょうか。差別意識もこのよ

うな形で、それぞれの心の中に形成されてきていると思います。私もしきたり等を重んじ、しかも横見の意識の強い環境に育ったこともあって、とりわけ結婚問題に対する偏見は、かなり強いものがあつたと思います。

から、ある日、次のようなことを聞きました。「子どもと話すとき、自分の顔を子どもの目の位置以下に下げて話さない。そうすれば、子どもは安心して話してくれる。こちらが立ったまま見下ろして話すと、子どもは親しみを持たず、信用しないことがある」と……。

ひとの痛みのわかる心を

「相手の立場に立って思いやりの心で」の実例として、簡単なことですが、よくかみしめてみたいと思えました。今後引き続き、私自身の啓発を積み重ねるとともに、身近な実践行動に少しでも努めていきたいと思っています。

社会教育の必要性

現代の風潮は、家庭でも学校でも「思いやりの心、他人の権利を尊重する心」の教育が不足したまま、社会人となることが多いのではないかとわわれています。人権教育や国際感覚を取り入れた社会教育が一層必要だと思います。

ると思います。以前の私は結婚問題についても、他人ごととして深く考えることなく、あえて避けておりました。

中国電力鳥取支店

山田 徹



慶弔諸式典・葬祭・霊柩車病院宅送車



株式会社

鳥取行事社

鳥取市行徳(瓦町口一タリ一千代橋筋160m右入) TEL(0857)26-3232(代)

フリーダイヤル 0120-100320 FAX(0857)22-6948

もしも!のときは

社歴28年 鳥取業界最古の信頼される会社です。

通商産業大臣認可 50年第1784号



全葬連

全日本葬祭業協同組合
鳥取県葬祭業協同組合

自転車の放置はやめよう

鳥取駅周辺は、自転車の放置禁止区域に指定されています。しかし、歩道上には放置された自転車やミニバイクが雑然と置かれ、人と自転車が重なり合うように通行しています。無秩序に置かれた自転車は、通行の支障になるばかりでなく、街の美観を著しく損ねています。

放置禁止区域内に長時間、自転車を放置すると移動保管の対象となります。保管した自転車をお返しする場合、移動保管料として1030円いただきます。

水道相談室を開設

水道局（☎23-16001）は、水道週間（6月1日～7日）にちなみ、次の日程で、水道相談室を開設します。水道のことについて気軽に相談して下さい。

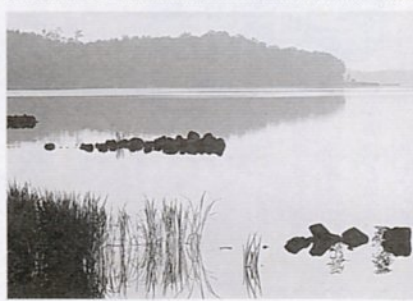
とき 6月1日（月）、3日（水）、5日（金）の午前9時～午後4時

ところ 市役所支関ホール



湖山池と多鯉ヶ池 写真と絵を募集します

市は、伝説の池として有名な「湖山池」と「多鯉ヶ池」の写真と絵を募集します。これは、心に安らぎを与える憩いの場としての2つの池の自然美を再発見していただくよう作品を募集するものです。応募資格は個人、団体を問いませんが、作品に池を入れて下さい。優秀作品は、市役所玄関前に展示（11月予定）します。また、優秀者には粗品を進呈。募集作品には住所氏名（団体名）、電話番号を明記して下さい。



より大きいもの
応募期限 10月20日（火）
応募先 環境課環境衛生係（☎市役所内線3141）
なお、多鯉ヶ池は現在「因伯の名水」として指定されています。

昨年湖山池の作品

統計調査員を募集

各種統計調査の調査員を募集します。資格は、18歳以上65歳未満の人で男女を問いません。申し込み、問い合わせは、企画課統計係（☎市役所内線2313）へ。

自慢のレシピ料理

イワシ入りケーキ寿司



前回に引き続き、「市米飯コンクール（寿司）」の優秀作品を紹介します。

出品者 〇おたふくグループ A（前嶋道子さん、井口松代さん、石原喜代子さん）

材料（1本分）
寿司飯 3カップ、イワシ 1匹、キュウリ 1/2本、ニンジン 1/2本、マヨネーズ 1/2杯、青シソの葉 5枚、ワサビ、塩、酢 少々

作り方
①イワシは3枚におろし、小骨を取り酢でしめておく。
②キュウリは、両端を切り、縦に薄く切る。
③ニンジンも、キュウリと同じように切り、ゆでておく。

④キュウリとニンジンに薄く塩を振っておく。
⑤のりは、軽くあぶっておく。
⑥ごはんを米1升と、同量の水で、だしコンブ15枚を置いて炊く。沸騰したらだしコンブを取り出し、炊き上げる。炊き上がった酒粕をふりかける。10分ほど蒸したあと、塩大さじ2杯、砂糖1杯、酢1杯で味付けをして寿司飯を作る。
⑦竹を半分切ったものを利用して、とよ型を作る。
⑧キュウリ、イワシ、ニンジンをとよ型に入れるようにラップの上に彩りよく並べてからとよ型に入れる。
⑨寿司飯1杯を具の上のせ、軽く押す。
⑩寿司飯の上にワサビを塗り、その上のにりと青シソの葉を敷く。
⑪その上に残りの寿司飯2杯を詰め、ラップ紙をかぶせ、上からきっちり押しをする。

⑫まな板の上に型を返して寿司を取り、ラップの上から包丁で切る。
調理のポイント
①新鮮なイワシを使うこと。
②具を彩りよく並べること。

不動産こまりごと相談所 開設

■とき 平成4年6月13日（土）AM10:00～PM5:00
■ところ (社)鳥取県宅地建物取引業協会 事務局
鳥取市富安2丁目69番地（鳥取たばこ販売組合2F）☎(0857) 27-1844



どんなことにもお答えします。電話でもお気軽にご相談下さい。

27-1855
※尚、無料相談所は常設しております

6月2日から 松くい虫防除

ヘリコプターによる松くい虫の薬剤空中散布を6月2日(火)から行います。皆さんのご協力をお願いします。

実施予定日時=6月2日(火)~5日(金)と16日(火)~19日(金)の2回。午前5時~10時30分。

実施地区=城北、稲葉山、神戸、大和、美穂、東郷、大郷、豊実、明治、松保、浜坂、吉岡、末恒

実施面積=1,393^{ヘクタール}

使用済み筒形乾電池を収集

6月の第1週に

池の収集月です。

使用済みの筒形乾電池は、他の不燃ごみと区別し、透明なポリ袋などに入れて、6月1日(月)~5日(金)の不燃物収集日にステーションに出して下さい。

平成4年度の市・県民税

平成4年度分の市・県民税の納付は6月からです。会社が毎月の給料から市・県民税を差し引く方法(特別徴収)の人には5月中旬に会社に税額を通知します。

市民税 一口メモ

給料以外に土地の譲渡所得、不動産所得などがある場合、特別徴収と普通徴収を同時にする方法(併徴)がありますのでご希望の人はお知らせ下さい。

特別徴収をする会社にお勤めでない人は6月中旬に直接本人へ納付書を送付します。ただし、納税組合に加入している人は、組合を通してお届けします。

また、別の会社に替わら(普通徴収) 18)までご連絡下さい。

眼底検査

次の日程で、5月の眼底検査を行います。定員は約20人。申し込みは、保健センターへ。とき=28日(木)午後1時~2時
ところ=保健センター
料金=450円



日本脳炎予防接種

日本脳炎予防接種は、1年目に2回(初回免疫)、2年目に1回(追加免疫)、それぞれ接種を受けることにより、「基礎免疫」ができ、それ以後は4年に1回の接種でいいことになります。就学前の幼児のある家庭は、入学までに基礎免疫をつけて下さい。幼児の場合は、母子健康手帳を持って来下さい。

今年初めて接種を受ける人は、1~2週間の間隔で2回接種を受けて下さい。去年2回接種を受けている人は、今年1回の接種で免疫ができています。

対象=3歳以上の市民
料金=1人1回500円(大の人は無料。証明できるものか市民税納入通知書を持って来下さい。日程は左表のとおりです。

| 校区 | 接種場所 | 接種日 | 受付時間 |
|-----|--------|-----------------------------|------------|
| 東郷 | 東郷小学校 | 第1回 5月27日(水) 第2回 6月5日(金) | 午後2時~2時30分 |
| 明治 | 明治小学校 | 第1回 6月1日(月) 第2回 6月8日(月) | 午後2時~2時30分 |
| 稲葉山 | 稲葉山小学校 | 第1回 6月2日(火) 第2回 6月9日(火) | 午後1時30分~2時 |

国保の窓



届け出は世帯主

私たちは、いつ病気やけがに襲われるか分かりません。そんなとき、医療費を自分で負担すれば経済的にも大変です。国民健康保険制度は、そのような場合に備えて、加入者がそれぞれの収入に応じて日ごろからお金を出し合い、必要費用に充てようという相互扶助を目的とした制度です。

職場の健康保険(健康保険組合、共済組合など)に加入している人か、生活保護を受けている人を除いて、鳥取市に住んでいる人は、すべて国民健康保険に加入しなければなりません。国保に加入すると、一世帯に一枚の保険証を交付します。家族一人ひとりが被保険者となりますが、加入などの届け出は世帯主が行うことになっています。加入者の中に資格の異動(他の保険に入ったとき、他の市町村へ住所を変えたとき、子供が生まれたとき、死亡したときなど)があった場合は、14日以内に市役所健康年金課(市役所内線2453)へ届け出をして下さい。届け出が遅れると、病気やけがをしたとき保険で医療が受けられないこととなります。(保険年金課)

働く婦人の家

講座生徒を募集

市働く婦人の家は「女性のくらしと教養講座」の受講生を募集します。受講申し込みは、5月18日(月)~30日(土)に受講料500円(1講座) (ただし、「これからの女性」は除く)を添えて市働く婦人の家(福祉文化会館・24-2704)へ。

各講座の講師、講座日時、募集人は次のとおりです。会場は福祉文化会館。ただし、初歩のパソコンは文化センターです。

- 【郷土講座】 6月11日(木) 鳥取の生いたち(鳥取の地名由来と鳥取城の創建) ▽6月17日(水) 城下町の成立(町割)と町名の由来 ▽6月25日(木) 交通の変遷と商業の盛衰 ▽7月1日(水) 有名な鳥取の事件簿 ▽7月9日(木) 鳥取地方の代表的な民謡伝説(鳥取民謡研究会会長・鷲見貞雄氏)。いずれも午後2時~3時。定員30人。
- 【心を育てる幼児教育】 6月8日(月) 人間の特質性 ▽6月15日(月) 脳のしくみと形成のしかた ▽6月29日(月) 創造性をそだてる教育 ▽7月6日(月) 氣質と性格について ▽7月13日(月) 発達段階と発達課題(鳥取女子短期大学教授 中嶋邦彦氏)。いずれも午前10時~12時。定員は30人で託児あり。

【これからの女性】 7月17日(金)

24日、美保公園でふれあい広場

イベント盛りだくさん

市と市社会福祉協議会は、まちに福祉の輪を広げるため、美保公園で「ふれあい広場」を開催します。

もちつき大会、鼓笛隊の演奏、しゃんしゃん傘踊り、フオークダンスなどのイベントや模擬店、おもちゃ、抹茶、牛乳などの特設コーナーを設けます。家族そろって参加して下さい。

とき 5月24日(日)午前11

ふれあい広場でフオークダンスをする人たち(昨年)



時 午後3時

ところ 美保公園・多目的広場(雨天の場合は美保小

福祉文化会館でエコマーク商品の特売会

市消費者団体連絡協議会は、地球環境にやさしく、暮らしを守るエコマーク商品の特売会を次の日程で行います。トイレトペーパー、洗剤、台所用スポンジなどを割安で販売します。気軽におかけ下さい。

とき 6月5日

(金) 6日(土)の午前10時～午後4時

ところ 福祉文化会館

エコマークは、私



たちの手で、地球環境を守ろうという気持ちを表した、環境保全に役立つ商品に付けられるシンボルマークです。例えば、古紙100%のトイレトペーパー、廃食用油再生石けんなどたくさんの商品があります。

校体育館

交通 午前9時30分～10時

30分に無料バスが鳥取駅南口から会場まで運行。終了後は会場から鳥取駅まで運行。

問い合わせは、市福祉事務所(☎市役所内線2474)か市社会福祉協議会(☎2413180)へ。

市民体育館

バドミントン教室

市民体育館は、家庭婦人を対象に「婦人バドミントン教室」を開き、基本技術の指導を行います。定員は30人。

申し込みは5月19日(火)から受け付けますので、希望者は受講料1800円を添えて市民体育館(☎2415222)

へ直接申し込んで下さい。開設期間 6月2日(火)～

7月2日(木)の毎週火、木曜日の午前9時30分～11時30分



市民庭園茶会

市のシンボルである久松山を背景に、緑に映える白亜の仁風閣で、市民庭園茶会を開きます。多数の参加をお待ちします。

とき 5月31日(日)午前10時30分～午後3時30分

ところ 宝隆院庭園(仁風閣)。雨天のときは仁風閣内です。参加費 500円。詳しくは、市教育福祉振興会(☎2416766)へ。

農産物加工講座

市は、農業に理解と関心を深めてもらうため、農産物加工センターで、農産物加工講座を開きます。定員10人。

【講座内容】6月18日(木)

マーマレードと蒸しパン▽8月6日(木)トマトケチャップ

▽9月10日(木)薫製▽11月19日(木)手打ちそば

【時間】いずれも午前9時～11時30分

【集合】市役所玄関前に午前8時30分。マイクロスバスで送迎。

【費用】材料代2000円程度(4講座分)

【申し込み】往復はがきで①住所②氏名③年齢④電話番号を記入して農林水産課(☎市役所内線2613)まで

(先着順)締め切りは6月10日

飲み水の安全対策について

飲み水として井戸を利用している人や、私設の水道を管理している人は、施設の管理に注意して水の汚染防止に努めて下さい。また感染事故防止のため、滅菌や水質検査の実施など、水の安全確保に努めて下さい。

問い合わせは、環境課(☎市役所内線3141)へ。

【四つの相談・四つのしあわせ】婦人の相談を中心に(県福祉相談センター)次長・森岡千鶴子氏)▽7月24日(金) 本場の豊かさと(新日本海新聞編集制作局長・田中久大氏)▽7月31日(金) 育児休業法一めざすところ(鳥取婦人少年室長・天野啓江氏)▽8月7日(金) 若いとおつきあい(豊岡女子短期大学講師・角本典子氏)▽8月21日(金) 現在の日本の家族はどちらの方向へ(鳥取大学教養部教授・国蔵眞臣氏)いずれも午後6時～8時。定員30人。

【家庭の味菓子作り】6月6日(土) いちごのショートケーキ▽6月13日(土) シュークリーム▽6月20日(土) パパロア・オ・ブラン▽7月4日(土) レアチーズケーキ▽7月11日(土) マルグリット。いずれも午前10時～12時(ただし、6月13日と7月11日は午後1時30分～3時30分)。定員20人。(お菓子研究家・大西和子氏)

【リズム体操】7月16日(木) 楽しい体操(音楽に合わせて)▽7月23日(木) ライトモーションで全身運動▽7月30日(木) ステップ体操▽8月6日(木) シェイブアップ体操▽8月10日(月) ふれあい体操(県推進委員会専任スポーツ指導員・上山浩子氏)。いずれも午後2時～4時。定員30人。

【初歩のパソコン】6月5日(金) 7月3日(金)の毎週金曜日午後6時～8時。定員20人。(文化センター所長・山岡弘道氏)

私のまほう写真コンテスト

Tottori City PM6:00(佳作)

川上 靖さん (27 雲山)



〔作者のことば〕

どんどん変わっていく駅の周辺。特に鳥取駅前、全国的にも誇れるところです。風紋広場もできて、街の玄関として申し分ありません。夜景もまた、ひと際素晴らしいです。

山茶花子の日記 ⑭

—OLになった編—

暖かくなってきて、
テニスシーズン
到来!



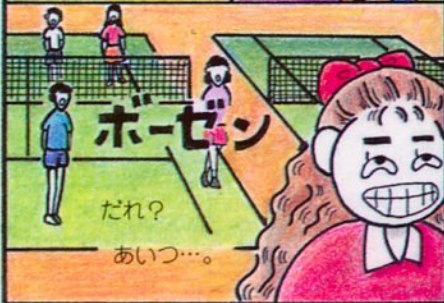
いく
わよー
そー
れっ!



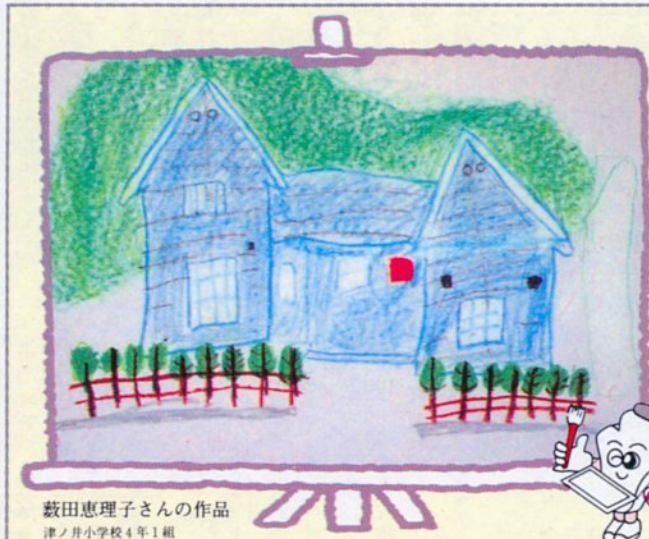
汗をかくのは
気持ちいいわ。
私のうでも
上達したし



ふーっ
疲れたわ。
じゃ、私は
お先に
失礼するわ
どーも。



テニスコート・野球場のご利用はキャプテンで予約して下さいね。
まずは市役所(教育委員会)または美保公園管理事務所の窓口で会員登録を。



こどもの描く、夢あるまち。

ボクらの
ワタシらの
ニホニホ
ウツウツ



藪田恵理子さんの作品
津ノ井小学校4年1組

鳥取市企画部新都市対策課
地域振興整備公団鳥取都市開発事務所
NESITE-TAKAN

さて子供たちの絵のご紹介。この柔らかなタッチの作品は、若葉台の藪田恵理子さんが描いたもの。欧米タイプの家がお気に入りなのかな? 優しくて女の子らしい絵だね。
恵理子さんはきつと若葉台が大好き。ゆったりしたおうちのまわりには自然もいっぱい。ここは子供たちの夢の街なのさ。絵を見ても、山の緑やブルーの家がとてもステキ。
「公園がたたくさんほしい」という恵理子さん。もうじき児童公園も完成予定だよ。楽しみに待っててね。

5月20日(水)から引換え開始

ドリームジャンボ宝くじ

■1等・前後賞合わせて 1億円
(1等6,000万円/前後賞各2,000万円)

1等6,000万円×172本

発売総額1,290億円(43ユニット)の場合

■ドリームツアー賞(特別賞)300万円の豪華な世界の旅×4,300本

第302回全国自治宝くじ

〈引換え期間〉

平成4年5/20(水)~6/5(金)
予約券または予約補助券と代金をご持参のうえ、全国の宝くじ売場でお買い求め下さい。

発売 全国都道府県及び12指定都市

受託 第一勧業銀行



とっとり市議会だより

市章



第76号

編集・発行 鳥取市議会事務局

市勢メモ

| | |
|-------------|-----------------------|
| 平成4年4月1日 現在 | |
| 人口計 | 142,887人 |
| 男 | 69,296人 |
| 女 | 73,591人 |
| 世帯数 | 45,722世帯 |
| 面積 | 237.01km ² |

3月定例会

五月六日オープンの老人保健施設「やすらぎ」



平成四年度予算可決

一般会計435億4,900万円

三月市議会定例会は、三月九日から二十四日までの十六日間の会期で開かれ、市長提出の一般会計予算など五十八議案、議員発議の意見書など七件をいずれも原案どおり可決した。

平成四年度一般会計当初予算は、総額四百三十五億四千九百万円で、前年度比二・五割の減、前年度実施した大型事業の老人保健施設と神谷清掃工場を除いた対比では、十一・三割の伸びとなっている。また、特別会計（十三会計）は、二百二十一億四千五十八万円、本年度から新しく設置する老人保健施設事業会計を加えた企業会計（三会計）は八十九億八千七百五十五万円となっており、これらを合計すると市の総予算額は、七百四十六億七千六百七十三万円と対前年比三・八割の伸び率で編成されている。

西尾市長は、議案審議に先立ち所信の一端を次のように述べた。
(要旨)

市政を担当させていただくことになってから、三年目を迎えようとしている。その間、市民との対話を基本に、市民生活の安定と福祉の向上を願い、心のかよう明るく住みよいまちづくりにより、渾身の力を傾注して取り組んできた。

地域経済の拡大や人口の増加等市勢が順調に推移する中で、都市環境整備の着実な進展、国際化の進展、高速交通網の新しい局面への前進等、市政は概ね順調な進展をみている。

昨年度は平成七年度までの基本計画から成る第五次総合計画を策定、本市の目指すべき都市像を「みんなで作る明るくにぎわいのあるまち鳥取」と定め、この目標達成に向けて全力を傾注していく所存であるので、より一層のご支援、ご協力をお願いしたい。

また、予算編成にあたっては、第五次総合計画に沿った施策を推進し、市勢の発展と福祉の向上を図ることを基本として、特に、福祉、環境、教育の面について積極的な対応に努め編成した旨の説明があった。

平成4年度一般会計当初予算

【歳入】

| 科目 | 予算額 | 伸び率 |
|-----------|-----------------|--------|
| 1 市 税 | 164億9,500万 円 | 7.2% |
| 2 地方交付税 | 49億4,023万3,000円 | 9.2 |
| 3 その他交付金 | 21億3,000万 円 | 0.8 |
| 4 分担金・負担金 | 10億 469万3,000円 | 0.0 |
| 5 使用料・手数料 | 7億5,853万 円 | 13.2 |
| 6 国県支出金 | 73億1,024万8,000円 | △ 12.3 |
| 7 財産収入 | 9億6,196万7,000円 | 8.7 |
| 8 市 債 | 32億4,580万 円 | △ 43.0 |
| 9 そ の 他 | 67億 252万9,000円 | 11.3 |
| 計 | 435億4,900万 円 | △ 2.5 |

【歳出】

| 科目 | 予算額 | 伸び率 |
|-------------|-----------------|--------|
| 議 会 費 | 4億4,920万8,000円 | 12.2% |
| 総 務 費 | 49億5,514万7,000円 | 19.7 |
| 民 生 費 | 89億7,304万9,000円 | △ 6.4 |
| 衛 生 費 | 28億7,449万4,000円 | △ 52.8 |
| 労 働 費 | 1,739万5,000円 | △ 72.7 |
| 農 林 水 産 業 費 | 23億6,216万9,000円 | △ 9.9 |
| 商 工 費 | 36億8,214万9,000円 | 2.4 |
| 土 木 費 | 89億8,625万8,000円 | 5.2 |
| 消 防 費 | 10億 411万 円 | 11.2 |
| 教 育 費 | 60億6,532万9,000円 | 22.8 |
| 災 害 復 旧 費 | — 円 | 皆減 |
| 公 債 費 | 41億7,769万2,000円 | 11.5 |
| 予 備 費 | 200万 円 | 0.0 |
| 計 | 435億4,900万 円 | △ 2.5 |

平成4年度特別会計及び企業会計当初予算

| 平成4年度特別会計当初予算 | | 平成4年度企業会計当初予算 | |
|-----------------------|-----------------|----------------------|-----------------|
| 予算総額 221億4,057万5,000円 | | 予算総額 89億8,715万2,000円 | |
| 会計名 | 予算額 | 会計名 | 予算額 |
| 土地区画整理費 | 7億2,356万 円 | 水道事業 | 39億4,448万 円 |
| 下水道事業費 | 63億7,283万8,000円 | 病院事業 | 47億1,106万7,000円 |
| 簡易水道事業費 | 6,349万2,000円 | 老人保健施設事業 | 3億3,160万5,000円 |
| と畜場費 | 1,435万 円 | 老人・障害者住宅整備資金貸付事業費 | 1億2,793万 円 |
| 公設地方卸売市場事業費 | 5,636万5,000円 | 住宅資金貸付事業費 | 4億6,438万9,000円 |
| 駐車場事業費 | 1,036万6,000円 | 土地取得費 | 5億4,611万3,000円 |
| 国民健康保険費 | 61億3,005万8,000円 | 墓苑事業費 | 3,144万 円 |
| 老人保健費 | 70億9,545万6,000円 | 農業集落排水事業費 | 5億 421万8,000円 |

本年度の主要施策

提案説明の概要

市長から提案説明のあった本年度の主な施策は次のとおり。

一、心豊かなまちづくり

社会環境の成熟化に対応するため、地域、職場、行政等が一体となって、すべての市民が生涯学習に取り組めるような体制の整備を図る。文化の香りが高く、豊かな心がふれあうまちづくりを進める。

生涯教育の推進施策として、生涯学習フェスティバルを開催、生涯学習振興基金を創設する。また、中央公民館分館を地区公民館に格上げ、明治地区公民館を新築、湖

山西地区公民館を設置する。教育環境の整備として、高草中学校、東中学校の増改築、津ノ井小学校のプールの建設、賀露小学校、北中学校の用地取得を計画。

教育内容の充実として、特色ある学校づくり事業を継続実施、教育用コンピュータを小学校にモデル的に導入。大学誘致につき、大学問題検討委員会を設置。

体育振興として、浜坂地区に体育館を建設、修立小学校に夜間照明施設を建設、バルセロナオリンピック出場山下知子選手を支援。平成七年度開催の全国高等学校総合体育大会準備費を措置。国際女子バレーボール大会を招致。

文化振興として、日本フィールハ

ーモニター交響楽団演奏会、文化センター十周年記念事業の狂言の公演等を行う。文化振興協議会を設置する。

施設整備として、文化センターに身障者用エレベーター設置等の改修を行い、ハイビジョンテレビを設置。

文化財の保護では、埋蔵文化財調査センターを設立、歴史と文化の里づくり事業で久松山地区モデルコースを設定。鳥取・世界おもちゃ博物館（仮称）の建設に着手。

同和対策では、同和対策総合計画に基づいた総合的な施策を推進する。

同和教育では、啓発資料の全世界帯配布等、一層の充実に努める。

二、明るいまちづくり

すべての市民がゆとりとるおいをもって、いきいきと暮らしていける、快適で明るい生活環境づくりを進める。長寿社会の到来に対応出来る、総合的な健康、福祉システムの確立を図っていく。

まちづくり事業では、鳥取のまつり写真コンテストや団体のイベントに助成。

市民と行政との間の還流活動を一層活発にするため、まちづくりを語る会を開催する。公園整備として、西品治南公園、

久松緑地、南城北公園等整備。
住宅対策として、旭町団地市営住宅等建設。

下水道整備では、千代水クリーセンターを建設、立川、浜坂処理分区等の管渠整備を促進する。

農村生活環境整備では、農業集落排水事業を新たに美穂地区で実施。

公害対策として、湖山池生活排水対策推進計画を策定し、水質の浄化に取り組んでいく。

吉岡地区の特定環境保全公共下水道事業では、処理場の用地取得と実施設計に着手する。

ごみの減量化、省資源対策として、空き缶、古紙類回収に助成するとともに、モデル地区を設定してスチール缶の分別収集を実施。

高齢者福祉として、従来からの在宅福祉事業のより一層の充実を図るとともに、老人保健施設「やすらぎ」を開所、施設内にも在宅介護支援センターを設置するなど、体制の強化を図る。総合的な高齢者対策として、老人保健福祉計画を策定。敬生寮改築に向けて、調査。公的年金受給者証明手数料を無料化する。

障害者福祉として、在宅障害者デイ・サービス事業で新たに視覚障害者用ワープロを設置、福祉タクシートの設置、ファックスによる福祉情報等の提供をする電話リレーサービス事業の実施、心身障害者医療助成の対象者拡大等、一層の充実を図る。重度障害者雇用拡大を図り、第三セクター方式による会社設立に投資。児童数増加に

対応し若草学園を増築。
高齢者、障害者福祉として、地域福祉基金活用事業で福祉推進員を設置、独居老人配食サービス等を実施、ふれあいのまちづくり事業として社会福祉協議会内に、ふれあいセンターを設置、地域福祉推進特別対策事業で、道路の段差解消、点字ブロック設置、公共施設のトイレ等を整備する。

児童、母子福祉として、賀露保育所の大規模改造、倉田保育所の改修、西門通寺児童館の新築、国安、馬場児童館等の増改築を行う。母子福祉貸付事業を始めとした、母子家庭自立援助事業を継続する。保健衛生、健康対策として、人間ドック検診の対象者拡大と大腸ガン検診の追加により、健康診査事業を充実、三種混合接種の個別接種を実施、ヘルスパイオニアタウン事業で、新しく高齢者スポーツ大会を実施する。

病院事業として、市立病院の実施設計に着手、高齢化社会へ対応するため、高齢者専門外来を開設、高度医療機器の導入による診療体制の充実を図る。

三、にぎわいのあるまちづくり
地域経済の振興が、市民生活に豊かさをもたらす、都市の活力の源泉となる。産業全般の育成、都市基盤、高速交通網の整備、情報化の推進、国際交流の促進を図り、活力に満ちたにぎわいのあるまちづくりを進めていく。

観光の振興として、鳥取ゆとり百景の選定事業、山陰路観光キャンペーン事業を実施、日本のふる

さと音楽祭、鳥取空港開港二十五周年記念の鳥取砂丘漁火コンサートを開催する。

商工業の振興として、商業集積整備基本構想を策定、新産業創造センター開所を記念し、産業頭脳集積の促進と地球環境科学の創造に向けたシンポジウムを開催、若者の地元定着を図るため、企業合同求人説明会を開催する。

農業振興として、アフトピア・トットリ21は、一層の充実に努める。安全な農産物生産体制の確立を図るため、有機無農薬栽培認定事業等に取り組む。まちとむらの交流活動に、ふるさと体験交流活動推進事業を加える。水田農業確立対策事業では、地域営農集団の育成、転作田条件整備等の対策を推進。土地基盤整備では、土地改良総合整備事業、農村基盤総合整備事業等、引き続き実施する。

林業振興として、森林整備計画推進事業、ふるさと農林産物産地育成事業を実施、安蔵線等の林道を整備、むらづくりや後継者育成等推進のため、林業山村活性化林業構造改善計画を樹立する。

水産業振興として、賀露沖に並型魚礁を設置、湖山池漁協の漁業近代化施設の整備を助成する。

都市基盤の整備として、高速交通網整備について引き続き努力、国道二十九号津ノ井バイパス、県道飛行場布勢線等整備、市道については、永楽富安線を始めとする都市計画道路、掛出尚徳一号線外九路線を整備する。また、市街地再開発事業基本調査を実施し、駐

車場案内システムの基本計画を策定する。土地区画整理事業では、秋里地区の事業に着手、津ノ井二丁目タウン事業では、本年度は百十五区画の分譲を計画。

情報化の推進として、キャブテックによる手話学習情報の提供や、防災気象情報受信用ファックスの計画。

設置を実施する。
国際交流の推進として、韓国清州市との交流で、清州市勤労青少年、文化芸術団の受け入れ、市議会議員団の相互訪問、本市からの少年サッカーチーム派遣によるスポーツ交歓、市職員の派遣研修等計画。

市政一般に対する質問は、新政会、社会党、公明党、共産党、無所属の順で四日間に行われた。各党派の主なものは次のとおり。

質問（新政会） ①今日のまちづくりは、地域の独自性そのものに価値を見出し、その独自性を生かしたまちづくりが進められる傾向が多くなってきた。

五次総実質のスタート年として、地域の特性を生かし、鳥取らしさを大切にしたい。美しいまちづくりをどのようにしようとしているのか、また、五次総では、長期的なものを含め、どのように考えているのか。

②本年は、「国連・障害者年十年」の最終年を迎え、これまでの活動を総括し、その後の展望を開口今日までの進捗状況をどのように

一般質問

水道局の庁舎移転基本構想は

評価し、残された課題について今後どのように取り組むのか。

③津ノ井バイパスの着工年度と完成までの年度別事業計画についてお尋ねしたい。また、この道路に関連して、市立病院が平成七年度に供用予定であるが、西大路橋の架け替えなどの建設事業年度は併せて、自動車学校移転先である里仁地区の対応は、どうなっているのか。また自動車学校の基本設計及び移転はいつ頃になるのか、これらの見通しについて伺いたい。

④産業廃棄物処理について二点伺いたい。

(1)雨滝の産業廃棄物処分場建設問題について、今日までの本市と

国府町との話し合いの進行状況は、また、県議会において県も財政支援を行うことが明らかにされたが、市の対応はどうか。

(2)産業廃棄物の処理状況についての調査が行政監察局で行われ、問題点があったものがあると聞いているが、本市に指導、改善措置を要請された業社が何社あったのか、その内容はどうか。

(5)公民館運営について、伺いたい。

(1)施設面について、公民館設置基準にそぐわないものがあるように思われるが、新公民館施設の建設計画は。

(2)新しく生まれる市街地の地区公民館の役職員の任命、及び研修計画はどのように考えているか。

(3)公民館活動は、今後ますます重要となり、生涯教育、社会教育の拠点としてのウエイトはますます重くなるが、有能な職員を確保するにあたっての待遇改善については。

(6)水道局の庁舎移転について、昨年九月の定例議会での答弁は、「平成二年七月に準備委員会を発足し、大体の基本構想が平成三年十二月に出来る予定で、施設用地取得のための積立金により平成四年度中に土地の先行取得の目途をつけた」とのことであった。土地取得の進捗状況と基本構想についてお尋ねしたい。

叶水源周辺に

平成七年度

答(市長) ①五次総では、本市の目指すべき都市像を「みんなでつくる明るくにぎわいのあるまち鳥取」と定め、心豊かなまち、明るいまち、にぎわいのあるまちを三つの具体的な姿としている。このことは、市民が、まちが、そして自然がいきいきと明るく輝くような美しいまち、そして市民の温かい思いやりの心が通じあい活力にあふれたにぎわいのあるまちを目指そうとするものであり、いわば、これが五次総における長期的なまちづくりの方向となるものである。都市の個性がどんと失われていく今日、五次総では特に地域の特性を生かし、鳥取らしさを大切にした美しいまちづくりを基本的な考え方の一つに掲げているところである。即ち、一つには豊かな自然、すぐれた伝統文化等、本市のもてる資産を大切にしながら、更にこれらをまちづくりに生かしていくことであり、二つには変化に富んだ広い農村地域と都市機能の集積している市街地、それぞれの特性を生かしながら、新たな都市構造を形成していき、鳥取らしさをつくり出していくことであると考えている。

このような鳥取らしいまちづくりの基本的な方向を踏まえ、平成七年度までの具体的な事業を基本計画の中に盛り込んだところである。②国際障害者年のテーマである「完全参加と平等」、障害者対策に関する長期計画に示された計画を基に、本市においても障害者の方が、他の一般市民と同様に、その障害を克服して自立した生活を営み、社会の重要な一員として多方面にわたって活動していただくため、様々な施策を進めているところである。施策については、現在実施しているふれあい広場、障害者デイ・サービス事業、ガイドヘルパー派遣事業、手話通訳者の設置等の充実を図っている。平成四年度には、地域福祉特別対策事業による公共施設のスロープ等改造計画を年次的に進めるとともに、福祉タクシーの増車、電話リレーサービス事業、医療助成事業の拡大に取り組みこととしている。また、障害者の社会参加を求めながら、デイ・サービス事業の充実が進むなかで、新年度には視覚障害者用ワープロを購入するとともに、重度障害者の職域拡大を図るため、第三セクター方式による会社設立等、県と同調して推進していきたい。

今後とも、年々増加する福祉ニーズに対応するため、五次総福祉総合計画により、社会参加と交流促進、在宅福祉、施設福祉の充実等、きめ細かく推進するよう努めてまいりたい。③津ノ井バイパスは、昭和五十九年度着工、昭和六十年度に津ノ井ニュータウン前用地取得及び一部工事、昭和六十一年度に二十九号線から津ノ井工業団地間用地取得及び一部工事、昭和六十二年度に西大路から宮長、叶間の用地取得、昭和六十三年度から平成二年度まで、東大路区間及びイナバ自動車学校の用地交渉、代替地問題調整、平成元年度より宮長、叶間一部工事、平成三年度に東大路区間用地取得終了。平成四年度の計画で、一部未買収用地の解決を図るため、土地収用法を適用し事業認定申請手続中であり、工事についても引き続き津ノ井側から施工予定である。西大路橋は、平成三年度に予備設計、平成四年度に河川及び地元協議、五年度に下部工、六年度には上部工、七年度には、開業する市立病院の建設に向けて、架け替えの整備をする計画である。懸案となっていたイナバ自動車学校代替地問題も、移転計画案が地元里仁地区に説明され、学校法人イナバ自動車学校対策協議会も設置され、農地法上の問題も解決が図られた。自動車学校の基本設計は、平成四年二月に着工、建設工事は平成四年九月に着工、現在地からの移転完了は平成五年度末と聞いている。

④産業廃棄物用地の買収については、報道されているとおり、土地所有者が代わるなど、交渉が難航しているようである。買収については、国府町と業者の間で行われているが、県においても財政支援をされることが明らかにされた段階であり、市も国府町から要請があれば、必要な協力は行うべきものと考えている。また、行政監察局の今回の調査は、鳥取保健所と米子保健所の管内で、十四業者を抽出して行われたもので、鳥取市の関係では、計画量を超えて埋立てをしたものが一件、保管場所以外の場所に保管をしておるものが一件、さらに事務処理等について不適切なものが五件あり、県に対し処理業者の指導を厳正に行うよう指摘されたものである。その後保健所において、各業者に対し適正処理に向けて指導が行われていると承知している。答(教育長) ⑤(1)市街地住民の皆様の要望により、生涯学習の振興を図るために、平成四年度から中央公民館の分館を地区公民館として独立させ、職員体制を充実させる計画である。基準面積に満たない公民館もあるが、特に市街地については用地確保等非常に困難な問題もあるので、分館の増築問題については今後の検討課題としたいので、ご理解いただきたい。(2)新しく地区公民館になった職員の研修計画ということであるが、新任の職員について従来から新任職員研修会、毎月の定例研修会、各種研修会が実施されてきているので、そういうかたちでの養成を図っていききたい。(3)職員の待遇改善についても、三、四年前から年々改善を図っており、今後ともこの改善には努力していききたいと考えている。答(水道事業管理者) ⑥土地取得については、あまり具体的には動いていないが、大筋が決まり次第なるべく早くとりかかりたい。準備委員会の基本構想は、おおむね次のとおり。叶水源の近くに、市民とのふれあいの場、水道施設記念館、視聴覚施設、設備の

充実等整備して建設、上町の庁舎跡地の利用計画の用途がき次第、遅くとも平成七年度頃には五次総に從つて、庁舎建設に着手したい。業務量の推移等を勘案して、延べ床面積が現在の庁舎の二・五倍にあたる二千七百八十平方メートルのものを造りたい。

週休二日制の導入 実施に向けての対策は

質問（社会党）

①労働大臣は、国家公務員の週休二日制導入で、民間の短短は大きく進むと明言している。人事院は昨年八月七日に完全週休二日制の導入について、平成四年度のできるだけ早い時期の実施を勧告した。週休二日制についての市長の考え、及び実施に向けての対策を伺いたい。

さらに、県内の国立病院は土曜日の外来診療を休止し、特に問題がなければそのまま本格実施に移行する予定と聞いているが、市立病院ではどのように対応しようとしているのか。

②平成元年九月定例会で、女性職員の登用問題について質問した際の答弁は、「研修、講習等に女子職員の派遣が少なかった、今後はその点に十分気をつけ、その上で今後考えていきたい」とのことであつたが、現在、研修等はどのような状況にあるのか。

③津ノ井ニュータウンに関連した次の四点についてお尋ねしたい。

(1) 大学誘致について、誘致促進のため、専門委員的なものを設置して努力していきたいとのことであつたが、その後検討、調査さ

れた結果は。

(2) スーパーブロック方式について、分譲ペースを早めるために予定地の一部を民間業者に一括分譲して開発させるとの方式で、公団としては全国で初めての導入だと聞いているが、申し込みの企業はあつたのか、整備期間、時期は、建売住宅となつたのか、売り渡し価格に対する規制は。

(3) 分譲抽選落選者について、どのような救済措置を決定されようとしているのか。

(4) 大型ショッピングセンター鳥取グリーンシティの出店計画は。

④高齢化社会を迎え、このためのマンパワー確保対策がいよいよ本格化してきた。福祉活動の第一線に立つホームヘルパーの役割は極めて重要であると考え、本市の高齢者保健福祉計画の策定はどうなっているのか、ホームヘルパーの拡充と待遇改善について、どのようにされようとしているのかお尋ねしたい。

⑤好調が続けた日本経済も景気後退が言われ、その影響は税収の伸びの停滞となり、結果として国民負担の増大を強いられることに

なる。これらの問題についてのどのような認識のもとに、平成四年度予算編成作業にのぞまれたか。

市立病院の土曜閉庁 現時点では困難

答（市長）

①労働大臣の発言は、妥当なものと考えている。本市の取り組みは、既に四週七休制を導入しており、国、県に遅れることのないよう取り組んでいきたいと考えている。現在、完全土曜閉庁に向けて検討をしているところであるが、基本的には現在の体制及び職員数のままで実施出来るものと考えている。

また、週休二日制の実施においては、市民サービスを低下させることのないよう、職員一人一人が十分認識をし、一層の行政サービスの向上に努めなければならぬと考えている。

答（病院事業管理者）

①週休二日制は重要な課題の一つであり、前向きに検討していかなければならないが、現在の体制では職員の増員をしなければ困難である。また、国立病院等では昨年から実施されているところもあるが、地域医療の関係で受け持つ役割も異なっており、完全閉庁方式は現段階では困難である。

答（市長）

②女性の能力開発、管理職職員登用への研修として中級及び上級吏員研修への参加が、平成二年度が十三名、平成三年度が十九名、さらに通信教育が平成二年度で二名、三年度で五名

である。このようにして、女子職員の自己啓発の機運を醸成し、資質と職務遂行能力の向上を図っている。

管理職の登用については、長期的展望に立ち、徐々に管理及び指導的な職への登用をし、組織の活性化を進めてまいりたい。

③(1) 大学誘致問題について、先進地視察等、種々調査、検討を重ねてきたが、地域が一体となった取り組みということが極めて大切だということのようなことを各地区から伺った。

また、委員会の委員の構成については、今後具体的に検討していきたいと考えているが、委員会の目的からして、市民、教育機関、経済界、行政機関等々から代表を選んでいただきたいと考えている。

(2) スーパーブロックの開発業者が、住宅地を入居者に再譲渡する場合の価格については、公団で適正な価格が審査されることになっているので、一般住宅と大きな価格差を生ずるといふことはないと考えている。申し込みは一社、問い合わせは九社、この内四社が地元企業である。

また、整備期間は、契約で平成七年三月末までに完売することになっている。建売りはあるのかという点については、造成、住宅建築ともに業者が行うということになつている。

(3) 多数回落選者の救済については、鳥取新都市にも早期導入するよう公団に要請しており、平成四年度中には導入されるものと考え

提出議案

〈三月定例会〉

第1号 4年度鳥取市一般会計予算

第2号 4年度鳥取市各特別会計予算（土地区画整理費、下水道事業費、簡易水道事業費、と畜場費、公設地方卸売市場事業費、駐車場事業費、国民健康保険費、老人保健費、老人・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅新築資金等貸付事業費、墓苑事業費、農業集落排水事業費）

第15号 4年度各企業会計予算（水道事業、病院事業、老人保健施設事業）

第17号 3年度鳥取市一般会計補正予算

第18号 3年度鳥取市各特別会計補正予算（土地区画整理費、下水道事業費、簡易水道事業費、国民健康保険費、老人保健費、老人・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅新築資金等貸付事業費、墓苑事業費、農業集落排水事業費）

第19号 3年度各企業会計補正予算（水道事業、病院事業）

第28号 3年度各企業会計補正予算（水道事業、病院事業）

第29号 鳥取市職員の育児休業等に関する条例の

第30号

ている。具体的な内容については、今後、県、市、公団で検討を進めることとしているが、平成三年度にこの措置を導入した福島県のいわきニュータウンの例からいって、多数回落選者に対し別枠で募集枠を設け、これらの人々の抽選倍率を下げていく方式としたいと考えている。

(4) タウンセンターについては、公団との契約内容からして遅くとも平成六年十二月には開業されるものと考えているが、ご指摘があったように、住民の利便性の向上を図ることはニュータウン整備を進める上で、重要な観点であり、開発業者に対し、引き続き早期整備方の要請をしていきたいと考えている。

④ 国の示している基本的な考え方は、第一点として老人福祉計画と老人保健計画とを一本のものとして策定すること。二点目は、在宅優先を基本とすること。三点目は、市町村が主体的な役割を担うべきこと。四番目は、保健福祉サービスを利用しやすく、かつ、この観点から踏まえるべきこと、というところになっている。内容については、人口構成、要介護老人等の人数、生活状況等の現状把握、在宅福祉施設整備等のサービス実施の現況、目標年次における高齢者人口等を推計し、それに応じたサービス実施の目標、施設整備、マンパワー確保等のサービス提供体制の確保、その他社会参加活動等の生きがい対策に関する事項、等々が示されている。今後、国に

おいて平成四年度の早い時期に計画策定の手順を示したマニュアルを公表するというものになっていくので、本市においては、平成五年度中には策定したいと考えている。

ホームヘルパーの拡充と待遇改善等については、平成四年度に登録ヘルパーを五名、委託ヘルパーを三名増員するよう計画しており、平成五年度以降の計画については、策定すべき老人保健福祉計画の中に盛り込んでいきたいと考えている。また、厚生省においても現行の介護中心と家事中心の二つの勤務形態を一本化し、手当を引き上げるよう予定しており、本市においても、訪問活動用車両の整備等を含め、待遇の改善を図っていき

たい。

⑤ 税収動向が一段と厳しい中、国は四年度予算では建設国債を最高に発行する予定をし、地方交付税の特例減額や法人税の増収などで財源確保をする一方、公共投資充実臨時特例措置の創設をはじめとする公共事業を増やし、景気に配慮するなど、財源の重点的、効率的な配分を行っているのが特色と感じている。

このような国の情勢を背景として地方財政計画が明示されたのであり、この基調に沿いながら本市独自の第五次総合計画の施策を推進しなければならぬ。そのため、財源の効率的配分を考慮しながら市民福祉の向上を図ることを基本として、予算編成をいたしたところである。

合同庁舎移転 跡地利用については

質問（公明党） ① 地方自治体においても国際都市との姉妹提携や交流事業が独自の取り組みとして推進され、定着化されつつあるが、環日本海時代の鳥取市をどう位置づけた国際交流を推進するのが適切なのか。

② おもちゃ博物館に最も隣接する国の合同庁舎移転の方向が定まりつつあるようだが、おもちゃ博物館の将来に向けた活用に関して、より効果的な運用と、文化ゾーンとして位置づけた地域との関連性において、今後を見据えた取

周辺文化施設と 連携活用を

答（市長）

① 今や政治経済、文化、環境問題など、あらゆる分野の活動は全地球的なものとなっており、地域レベルの諸活動においても国際的な視野を持つて行うことが重要となっている。このため、本市としても積極的に国際交流を展開する必要性を痛感しており、韓国清州市との様々な交流をさらに深めるとともに、いろいろな機会をとらえ、諸外国と人的、文化的な面での交流活動を実施し、市民の国際感覚を高めていきたいと考えている。

また、国際交流の活発化のためには、輸送手段の整備充実を図る

り組みをどう展望するか。

③ 三歳未満児医療費無料化及び子育ての環境づくりについて、党では全県下三十九市町村を対象に意識調査を行ったところである。子育て支援に対する市長の基本的な考えは、また、児童に対する医療費助成について、全国的には、いろいろと実施されている例もあるので、三歳未満児の医療費無料化をぜひ早く進めてほしい。

④ 今後の本市における文化振興の諸構想や取り組みなどをお尋ねしたい。

とともに、国際交流会館等、地域内での交流拠点の整備は急がなくてはならないと思っている。さらにこれらとともに大切なことは、本市が外国人にとっても住みやすいまちとなることである。

環日本海をはじめとする国際交流は、今後ますます進展するものと思われるので、本市としても、将来を見すえて基盤整備に努めるとともに、情報収集を図っていき

たいと考えている。

② 合同庁舎の敷地は、現在は国の所有地であるが、移転後はまたまった公共の空地となるので、その跡地利用については重大な関心を持っていくところである。おもちゃ博物館、県民会館、県立博物館、仁風閣、久松公園などの立地する現況を踏まえ、国、県とも協議し

第31号 制定
鳥取市老人保健施設
事業の設置等に関する
条例の制定

第32号
鳥取市生涯学習振興
基金条例の制定

第33号
鳥取市議会の議員等
の公務災害補償等に関する
条例の一部改正

第34号
鳥取市手数料条例の
一部改正

第35号
鳥取市廃棄物の処理
及び清掃に関する条例
の一部改正

第36号
鳥取市簡易水道事業
給水条例の一部改正

第37号
鳥取市保育所条例の
一部改正

第38号
鳥取市特別医療費助
成条例の一部改正

第39号
鳥取市立児童館条例
の一部改正

第40号
鳥取市国民健康保険
条例の一部改正

第41号
鳥取市農業委員会委員
の選挙区及びその
選挙区において選挙
すべき委員の定数を
定める条例の一部改
正

第42号
鳥取市営住宅の設置
及び管理に関する条
例の一部改正

第43号
鳥取市立学校条例の
一部改正

第44号
鳥取市公民館条例の
一部改正

第45号
鳥取市体育館の設置
及び管理に関する条
例の一部改正

ながら、これらの文化施設と連携したものに、跡地利用を検討すべきだと思っている。

③子育てについては、出生に於いての奨励金ということではなしに、むしろ出生以降の保育とか学校整備等について今日まで努力をしてきているところである。今回も、平成四年度から助産婦の助成等についても単価アップをし、予防接種の方法についてもできるだけ改善していくというような対応をしているところである。

一歳未満児の医療助成については、昭和四十八年の十月以降に県と市町村の制度として現在実施を続けており、この制度を三歳未満児まで拡充するというような調査をもとにしての提言だと思われるが、三歳以下を対象としている県となると十一県、特に中国地方となると山口県が二歳児以下を対象としているということである。本来、このような特別医療制度は、市町村間で均衡を保つということが必要であるので、0歳児と同じように県で統一した政策をとられることがありべきだと考える。

答(教育長) ④本市の文化振興の構想、取り組みについては、五次総の中で方向を示している。魅力ある鳥取文化づくりということと、生活に根差した市民文化の振興、魅力ある鳥取文化の創造と文化交流の促進、文化財の保存活用と継承という三つの柱を掲げている。

その構想の主なものとして、第一に、非常に多様化、高度化して

きた鳥取市民の文化に対するニーズ、あるいはまちづくりを文化施設に反映させていくため、将来展望に立つて各界から意見を聞くため、文化振興協議会を設置する予定にしている。二つ目には、鳥取市内の文化、あるいは芸術施設を総合的に整備する観点から、複合

津ノ井ニュータウン

利便施設の開設は

的な文化施設の整備について、五次総では調査、研究を進めたいと考えている。三番目に、文化財の公開展示と、いわゆる保存管理のために、歴史民族資料館の建設について検討するため、検討委員会を設置したいと考えている。

①津ノ井ニュータウンの商業施設用地として、五・二杉が一括分譲され、大型店が進出すると伝えられているところだが、当初計画に変更はないのか。また、入居者が増加する中で、利便施設の開設が求められているが、当面の対応についてはどう対処されようとするのか。

②平成四年度早々にオープンされる、老人保健施設やすらぎの運営について、入所、退所の判定、職員の配置予定、利用料はどうなるか。また、この施設への一般会計からの繰り入れについては、どうであるか、お尋ねする。

③学校五日制の導入に関連して、いくつかお尋ねする。

実施にあたっては、子供たちの遊びを集团的に保障するような、条件整備について検討すべきであると考えているが、いかがなものか。

四月からの新学習指導要領の実施は、学校五日制との関係においても、子供たちに新しい問題をもたらすことが懸念され、いわゆる落ちこぼれ、出来ない子を増やすことにならないか。

県教委が大学進学率の向上を目的にスタートさせる学力推進事業について、学力で人間の優劣を評価すること等に拍車をかけるだけでなく、ゆとりある授業の実現を阻害するものかと考えるが、いかがお考えであるか。

モンドシティにしても、四年度には出店表明をする意向であると聞いている。

②老人保健施設の管理は、社会福祉法人あすなろ会に委託することとしており、職員はあすなろ会の所属となる。配置は国の基準に基づいて、医師一名、看護婦又は准看護婦八名、介助職員二十三名、相談指導員二名、理学療法士一名、栄養士一名、事務職員等九名、計四十五名で運営し、職員については、既に確保されていると聞いている。

入所決定については、老人保健施設の医師である施設長、看護婦長、相談指導員、市立病院職員、市職員による判定委員会を設置し、入所判定基準のもとに、入所の適否を判定する。退所については、施設長、看護婦長、相談指導員によって、入所者の回復状態等に合わせ、適時退所の判定をする。

利用料については、基本料金は食費一日千四百円、日常生活品費及び教養娯楽費として一日二百五十円、合計千六百五十円、一カ月当たり四万九千五百円と考えている。

追加料金は、個室を利用する入所者は、一日千二百円、その他おむつ代等については実費相当額が

第46号 鳥取市東部研修センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

第47号 鳥取市テニス場の設置及び管理に関する条例の一部改正

第48号 鳥取市公営企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

第49号 特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正

第50号 鳥取市宮土地改良事業の施行

第51号 鳥取市宮土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法

第52号 業務委託契約の変更

第53号 市道の路線の認定

第54号 公有水面埋立ての免許の出願に係る意見財産の手得

第55号 3年度鳥取市一般会計補正予算

第56号 3年度各特別会計補正予算(下水道事業費、農業集落排水事業費)

請願と結果

〈採択となったもの〉

○県道宮ノ下十六本松線中部(駅南地区)南側の商業地域への変更に関する請願(富安 田中軍治)

都市景観保護

基準等は

必要となる。
一般会計からの繰入金については、基本的には、支払利息(起債償還利子)の三分の二と、平成九年度から始まる償還元金について、一般会計から繰入れたいと考えている。

答(教育長)

③条件整備等については、子供の養護や教育に関係のある方々とよく話し合つて協力体制を作ることが必要である。そのためには、PTA連合会などの全市的な組織と連絡をとりながら、各学校が具体的な対応について、地域の方々と相談していく必要がある。すべての学校が、PTA、民生児童委員をはじめとする様々な皆様とよく話し合う、学校五日制実施のための研究委員会を設けるなどして、協力体制を作っていくきたい。

また、指導要領の改訂は、ゆとりある教育に逆行するとのことであつたが、新しい学習指導要領は、基礎的、基本的な内容に整理、統合、精選、削減されているので、これまでよりは弾力的になり、今まで以上に充実した学習指導が行われていくものと期待している。
学力向上の指定等については、学習指導の改善や充実に取り組もうとするものであり、一人一人の子供の実態をとらまえて、基礎学力の定着を図っていくなど、学習指導の工夫を小、中、高が連携して研究していくというものである。学力向上対策は、学校教育本来の使命であり、教員自身の意欲的取り組みによる成果を期待したい。

質問(無所属)

①道路沿いの廃車置場、管理不十分な未利用地の雑草繁茂等、都市景観が損われているところがある。これらに対し、基準等を作成して指導していくことは考えられないか。

地域問題として

取り組みが必要

答(市長)

①精神的、文化的豊かさを求められている今日、市民にとつても、観光、ビジネスで鳥取においていただく方々にとつても、都市環境についての質的向上が意識され、良好な都市景観形成への要請が強まってきたところである。今後都市景観の形成を図っていくためには、総合的な推進が必要で、景観形成のガイドプランを作成し各種事業の実施や各種規制、誘導が重要となる。
都市景観形成に関する条例も、目的別に種々あるが、いずれも一定の私権に制限されることになり、住民の理解、協力が必要である。お尋ねの廃車置場及び沿道の未利用地等に対する基準等は、大幅な私権制限等規制されるため、対応については、自治会活動の中で地域問題として働きかけ、取り組んでいくことが必要と考える。

意見書

議員発議で次の意見書(要旨)が決まり関係機関へ提出された。
▽政治改革の早期実現を求める意見書

金にまつわる政治腐敗が後を断たない今こそ、抜本的政治改革が必要であり、選挙制度の改正をはじめ、政治資金に関する新しい秩序、政治倫理の確立、政治腐敗防止対策等に真剣に取り組むべきである。よつて、これらに関する法体系の整備を行い、政治改革を早期に実現されたい。

見書

新年度国家予算は、地方交付税の特例減額、湾岸戦争支援のための法人臨時特別税の継続など実質増税となつているが、景気の陰りが顕著化している今日、この措置は、地方自治体や国民生活、企業経営に大きな影響を及ぼすことは必至である。よつて防衛費の縮小も含めた歳出の徹底した見直しを行い、国民一人一人が豊かさと呼びを実感できる予算編成に努められたい。
▽福祉社会を担う人材の確保と待遇改善を求める意見書
急速に進む我国の高齢化、核家族化、共働き世帯の増加などにより、老後の不安や家庭での介護が社会問題となつている。こうした状況の中で医療や保健、福祉分野を支える看護職員、介護福祉士、社会福祉士、ホームヘルパーなどの人材確保が必要であるが、現在これら職員に対する過重労働の問

題等が解消されておらず、人材確保が困難視されている。よつて人材確保法制定をはじめ、各種基準規則の抜本的改革を行い、職員の待遇改善や施設整備を図られたい。
▽「介護・看護休暇法」の早期制定に関する意見書

高齢化社会を迎え、寝たきり老人や痴呆性老人の著しい増大が見込まれる一方、共働き家庭の増加等により、家族の介護、看護に対する経済的・肉体的、精神的負担は計り知れないものとなつている。こうした実情を踏まえ、家族に対する介護・看護休暇制度の導入促進と法制化を早急に講じられたい。
▽乳幼児医療の充実及び小児疾患対策に関する意見書

二十一世紀を担う子供たちが健やかに育つための環境づくりを進めることは、重要な課題である。よつて、乳幼児に係る疾病の早期発見、小児成人病や小児アレルギー等に関する抜本的対策を早急に講じられたい。
▽パートタイム労働者の労働条件改善に関する意見書

パートタイム労働者は年々増加しているが、雇用形態は十分なものとなつていない。よつて、これらに対する労働条件の改善、生活の安定等を図る施策を速やかに実施されたい。

陳情と結果

〈採択となつたもの〉
○中度身体障害者に対する医療費一部助成制度制定に関する陳情
(湖山町 竹本憲治外一名)
○実効ある育児休業法の実現に関する陳情
(戒町 浅井隆夫外二名)
○産業廃棄物等処理に関する陳情
(尚徳町 山家延行)

○白内障眼内レンズと手術費の保険適用実施に関する陳情
(相生町 河戸直美)
〈一部採択となつたもの〉
○オストメイトに対する助成金の交付等を求める陳情
(賀露町 大谷文一)

議員発議

- 鳥取市議会委員会条例の一部改正
- 政治改革の早期実現を求める意見書の提出
- 防衛費予算の見直しを求める意見書の提出
- 福祉社会を担う人材の確保と待遇改善を求める意見書の提出
- 「介護・看護休暇法」の早期制定に関する意見書の提出
- 乳幼児医療の充実及び小児疾患対策に関する意見書の提出
- パートタイム労働者の労働条件改善に関する意見書の提出

本会議を

傍聴しましょう

次の定例会は
9月27日